

栗 東 市

提供年月日	令和8年6月5日
担当部署	環境経済部 商工観光労政課

資料提供

タイトル (事業名等)	(一社)栗東市観光協会による環境省モデル事業の継続実施が決定しました
概要	<p>【内 容】</p> <p>環境省が募集した「令和7年度良好な水環境保全・活用モデル事業」に(一社)栗東市観光協会が申請した「びわ湖源流の里山1300年の歴史と未来をつなぐ水辺空間創出リバー・エコツアー」が採択を受け、事業を実施しています。</p> <p>当事業は公募時に最大2か年継続して実施することされており、令和8年度も継続することが決定しました。</p> <p>【事業内容】</p> <p>令和7年度には「リバー・エコツアー」の造成のためのプレ調査として、主に3つの取り組みを行いました。</p> <p>(1) リバー・エコツアーの開催</p> <p>プレ段階として以下の4ツアーを企画。</p> <ul style="list-style-type: none">①水質モニタリング調査×ホテル鑑賞会 ※雨天中止 (申し込み者数33名)②水辺の生きもの調査×稲刈り体験(参加者数50名)③河辺竹林整備×左義長体験(参加者数38名)④冬の生きもの調査×オコナイ見学(参加者数2名) <p>(2) 普及啓発誌の発行</p> <p>事業実施地である栗東市走井における環境保全活動、集落や地域における水辺環境と歴史・文化のつながりをまとめた「水と集落 滋賀県栗東市走井」を発行。</p> <p>(3) 地域×企業・来訪者の体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・シンポジウム「水と山に寄り添う暮らし」を開催し、持続可能な地域づくりの方向性について検討。・環境省の「自然共生サイト」の認定を目指し、勉強会の開

	<p>催や、企業パートナー候補企業の現地視察や研修受け入れを実施。</p> <p>令和8年度には「リバー・エコツアー」の造成に向けた本調査として、以下の取り組みを行います。</p> <p>(1) 専門家調査 棚田・ため池・水田を対象に四季の生物多様性・水質調査を実施。</p> <p>(2) リバー・エコツアー改善版の実施 ①初夏：ホタル鑑賞×生物多様性調査 ②秋：棚田農業体験×子ども生物調査 ③冬：左義長×竹林保全活動</p> <p>(3) 企業研修×自然共生サイト申請 連携企業の年間4回の保全活動を実施し、令和8年度後半に自然共生サイトの申請を行う。</p> <p>(4) 普及啓発活動 ①啓発誌の普及版増刷・Web掲載 ②企業取組の密着取材・紹介記事作成</p> <p>【問合せ】 一般社団法人栗東市観光協会 電話：077-551-0126 FAX：077-551-6158 e-mail：ritto-kankokyokai@io.ocn.ne.jp ホームページ：https://www.ritto-kanko.com/</p>
資料の有無	なし